

「刺激と無関係な背景情報が認知課題の成績に与える影響に関する研究」

(鳥取大学地域学部人文社会科学研究所の倫理委員会 受付番号 05-05)

刺激と無関係の背景情報が認知課題の成績に与える影響に関する研究についての説明

1. 被験者の権利

調査開始前に、研究の主旨、方法等について、本説明書により、よくご理解いただいたうえで参加するかどうかを判断してください。研究協力者となることは自由意思によるものであり、同意をされない場合において不利益が与えられることはありません。また、同意をした後でも、調査が継続できなくなった場合やその意思が無くなった場合には、いつでも回答をやめることができ、そのことにより何ら不利益が与えられることはありません。

2. 本研究の研究目的・意義

認知課題を行う際に、背景に用いられる材料は無地のものが多いです。背景の情報は本来、研究に影響を与えないに越したことはないためだと考えられます。しかし、実際背景情報が認知課題にどれくらい影響を与えるのか調べた研究はありません。背景に映像を用いて、認知課題に取り組んでもらうことで、どれくらい背景の情報が認知課題の成績に影響を与えるのかを検討します。

3. 検査方法

映像を見てもらいます。映像には1～5までの数字が表示されるため、数字を確認次第、その本数分、指を立ててください。その間、指の動きをビデオで記録させていただきます。映像は2本あります。1本目では指差しの練習として行います。2本目の映像では、実際に指さし課題に取り組んでもらいます。映像を視聴した後に、課題に関連した簡単な面接と質問紙に取り組んでもらいます。面接する際には、録音させていただきます。認知課題から面接、質問紙を含めるすべての過程でおよそ30分程度を想定しています。

4. 研究協力への同意と撤回について

研究協力者様にこの研究の主旨を理解し協力を同意していただいた場合に限り調査を行います。これは、強制ではなく研究協力者様自身の意思が尊重されます。調査についてご協力いただけるようでしたら、同意書に記入していただきます。同意書の記入は時間節約の為、指さし課題後に設ける休憩時に行います。

研究に協力されない場合でも、研究協力者様が不利益を受けることはありません。この調査では個人情報は一切取らず、個人が特定できない形で保管・解析します。データ収集後に特定のデータを消去することは技術的に出来ませんので、ご了承ください。

提供いただいたデータについては、本研究終了後、将来新たに計画・実施される研究目的に使用します。これにつきましては、新たな研究計画について所属機関の倫理委員会からの承認を得た研究に限り使用します。

5. 協力者の方の利益、不利益

本研究は基礎研究であり、協力者の方個人には直接の利益はありません。また、使用する研究手法は質問紙調査であり、協力者の方個人に予想される不利益はございません。

6. 個人情報保護について

この調査では、個人情報は取りません。指さし課題の際に指さし課題をしていたか確認するために、手元を録画させていただきます。また、記録のために IC レコーダーで音声を録音した後に書き起こして文字にしますが、いずれも個人情報保護法にのっとり適切に処理します。個人が特定できない調査データを取り扱う際には記号で管理した上、研究責任者の下で鳥取大学地域学部にて保管されます。また、同意を得ることができた場合、研究終了後、さらなる研究の発展のために活用されます。研究成果は、学会や学術雑誌、メディア等を通し発表や公表しますが、その際は個人を特定されることはありません。データについては研究成果発表後から 10 年間保管し、その後、紙媒体のデータ・同意書等はシュレッダーで裁断するなどして廃棄します。また、電子データについては消去ソフトを用いて媒体より完全な消去を行い破棄します。

7. 知的財産権などについて

この研究の成果によって知的財産権が生じた場合、研究協力者とその権利を有することはありません。

8. 研究の実施や及び責任者

実施者：井口 恵輔（鳥取大学地域学部 4 年）

責任者：谷中 久和（鳥取大学地域学部 准教授）

9. お問い合わせ先

この研究についてのお問い合わせや苦情は、下記担当者までご連絡下さい。

鳥取大学地域学部 准教授 氏名 谷中久和

連絡先

所在地：〒680-8551 鳥取県鳥取市湖山町南 4 丁目 101 鳥取大学地域学部谷中研究室

電話番号：0857-31-5074（研究室）

e-mail：yanaka@tottori-u.ac.jp